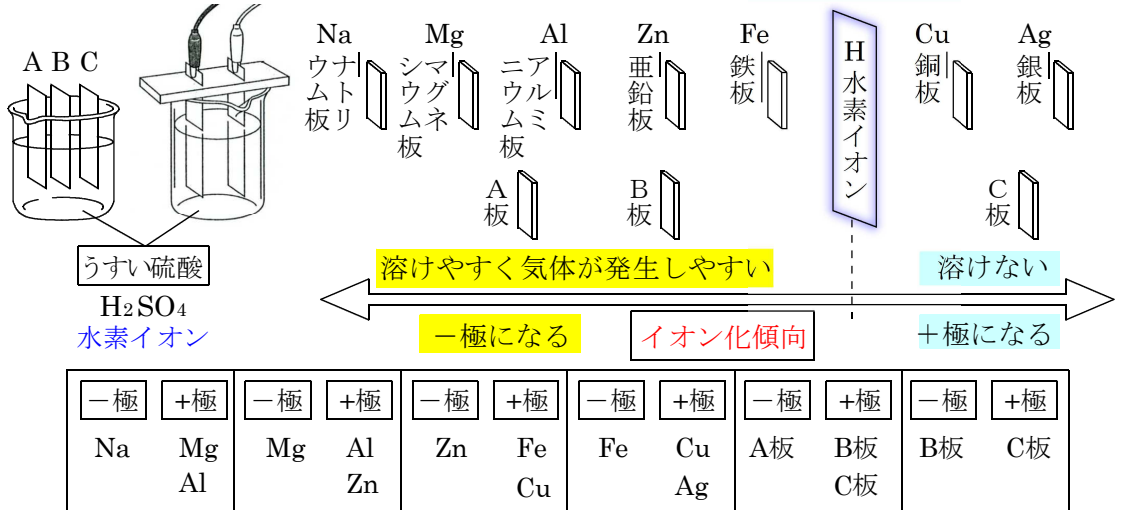


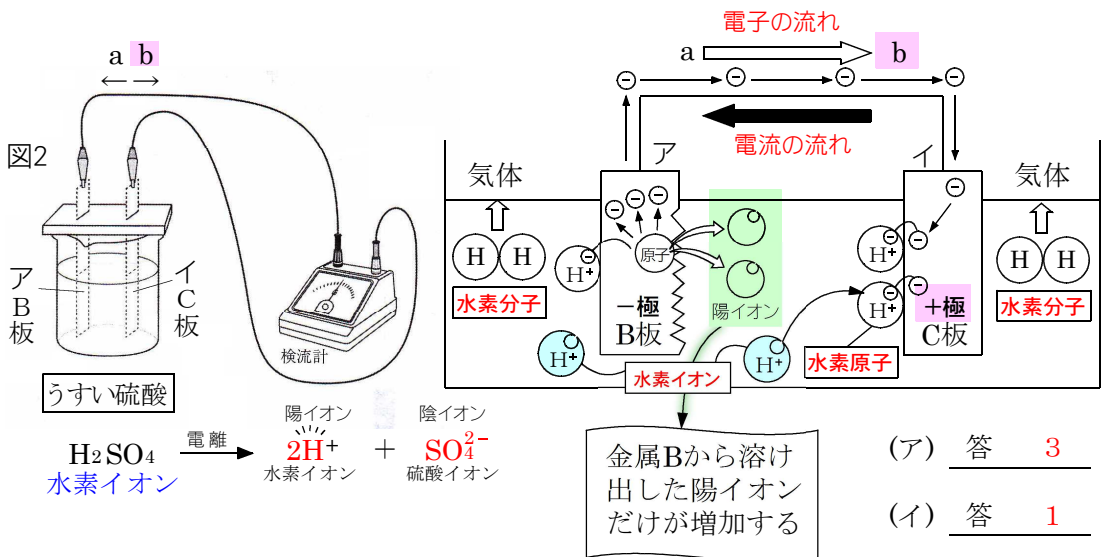
1

〔実験1〕図1のように うすい硫酸を入れたビーカーに金属板A, B, Cを入れたところ、金属板A, Bからは気体が発生したが、金属板Cからは気体が発生しなかった(ただし図1では発生した気体は省略してある)。また、金属板Aは、金属板Bよりも激しく気体を発生しながらうすい硫酸によく溶けることがわかった。

※うすい硫酸に2種類の金属板を入れ+極と-極との関係調べた。



〔実験2〕図2のように うすい硫酸に2枚の金属板を入れる装置を用意した。この装置の「ア」に金属板Bを、「イ」に金属板Cを用いて導線でつなぎ、検流計を接続したところ、両方の金属板から気体が発生し、検流計の針がある向きにふれた。



硫酸イオンの数は変わらない  
水素イオンの数は減っていく

